

～保育園・こども園（長時間児）3歳児クラス～5歳児クラスの保護者の皆様へ～

10月から、保育料が無償化されます

- ◆2019年10月から、3歳児クラス～5歳児クラスのお子様については保育料が無償化されるため、保育料は市にお支払いいただく必要がなくなります。
- ◆0歳児クラスから2歳児クラスは、これまで通り、市区町村民税非課税世帯の保育料が無償(0円)となります。また、第2子以降への軽減措置は継続する予定です。
- ◆一方、保育園・こども園（長時間児）の給食の食材料にかかる費用（給食費）については、自宅で子育てを行う場合も同様にかかる費用であることから、無償化の対象外となり、保護者の皆様のご負担となります。（実費負担）（詳細は裏面をご覧ください）
- ◆その他各施設へ直接お支払していた費用（例：写真代、遠足代等）はこれまで通り実費負担となります。

－負担額－

クラス	これまでの負担 保育料(月)		無償化後	
	下限額	上限額	保育料	給食費
3歳児クラス	0円	31,350円	0円	実費負担
4歳児クラス	0円	26,480円	0円	実費負担
5歳児クラス	0円	26,480円	0円	実費負担

負担軽減措置

年収360万円未満相当世帯と第3子以降は負担なし（0円）となります。（主食費が1食35円を超える場合を除く）



実質負担なし（0円）の対象をこれまでの市区町村民税非課税世帯から、市区町村民税所得割額57,700円未満世帯まで拡大しています。

※第3子は小学校就学前子ども的人数となります。

○今後の予定

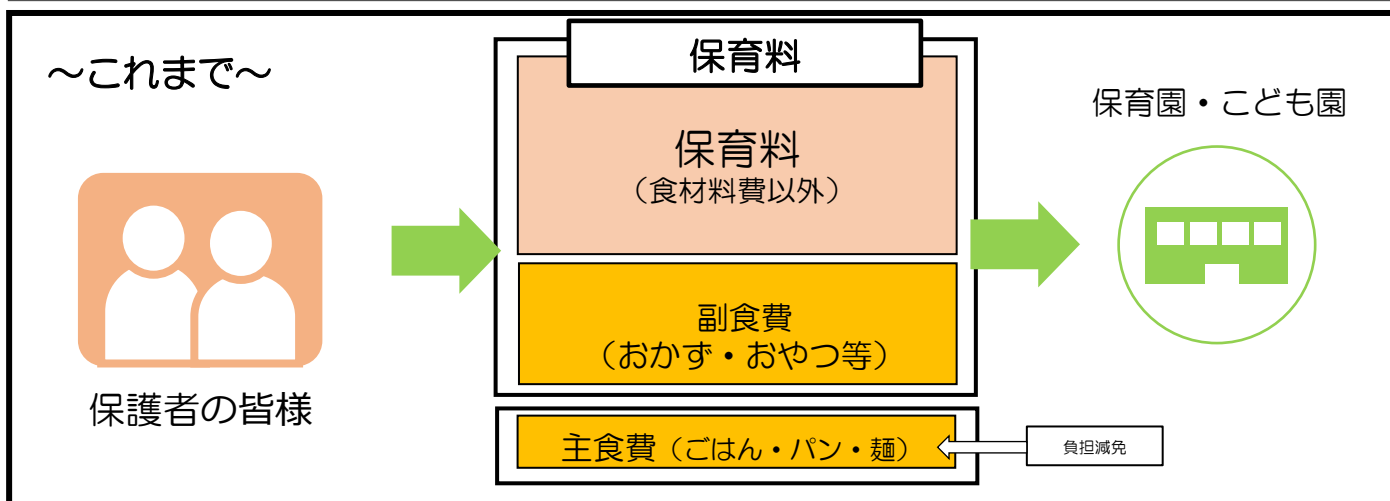
- ・保育所・こども園より 給食費（食材料費）のご負担についてお知らせします。

○給食費（食材料費）は2種類に分かれます。

①副食（おかず、おやつ、飲み物） ②主食（ごはん・パン・麺）

現在、3～5歳児の食材料費分は、副食分については、保育料の一部としてお支払いいただいています。主食分については、実費負担（保育料とは別途支払い）とされていましたが、徴収せず市が負担しております。

○ 今般、幼児教育・保育を無償化に伴い、食材料費については、費用負担の公平性を図る必要があるため、これまでも実費負担としていた幼稚園やこども園（短時間児）と同様に、保護者負担（実費負担）となります。今後は、主食分と副食分の給食費をまとめて保育園・こども園にお支払いいただくこととなりますので、ご理解・ご協力のほどお願いいたします。



～無償化後（2019年10月以降）～

